

NWQグローバル厳選証券 (米国株プラス) 毎月分配型 (愛称：ダブルチャンス)

運用報告書(全体版)

第25期 (決算日 2021年10月18日)
第26期 (決算日 2021年11月17日)
第27期 (決算日 2021年12月17日)
第28期 (決算日 2022年 1月17日)
第29期 (決算日 2022年 2月17日)
第30期 (決算日 2022年 3月17日)

(作成対象期間 2021年 9月18日～2022年 3月17日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、実質的に、世界の米ドル建資産に投資を行なうとともに、米国株価指数の先物取引を活用することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	2019年9月3日～2024年9月17日
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券(米ドル建)
株式組入制限	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。3月、6月、9月、12月の計算期末については、上記継続分配相当額に付加して分配を行なう場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、第1、第2および第3計算期末には、収益の分配は行ないません。

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			公 社 債 率 組 入 比	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 分 込 配 み 金	期 騰 落 中 率		
	円	円	%	%	百万円
1 期末 (2019年10月17日)	10,249	—	2.5	80.9	286
2 期末 (2019年11月18日)	10,333	—	0.8	98.7	226
3 期末 (2019年12月17日)	10,506	—	1.7	98.2	234
4 期末 (2020年 1 月17日)	10,699	30	2.1	98.3	239
5 期末 (2020年 2 月17日)	10,717	30	0.4	99.3	246
6 期末 (2020年 3 月17日)	8,031	30	△ 24.8	97.1	195
7 期末 (2020年 4 月17日)	9,364	30	17.0	97.2	229
8 期末 (2020年 5 月18日)	9,357	30	0.2	97.0	492
9 期末 (2020年 6 月17日)	10,304	130	11.5	98.2	510
10期末 (2020年 7 月17日)	10,580	30	3.0	98.8	535
11期末 (2020年 8 月17日)	10,989	30	4.1	98.8	420
12期末 (2020年 9 月17日)	10,537	380	△ 0.7	98.8	391
13期末 (2020年10月19日)	10,662	30	1.5	99.3	403
14期末 (2020年11月17日)	10,827	30	1.8	99.2	418
15期末 (2020年12月17日)	10,490	330	△ 0.1	99.1	409
16期末 (2021年 1 月18日)	10,555	30	0.9	99.5	410
17期末 (2021年 2 月17日)	10,755	30	2.2	99.2	396
18期末 (2021年 3 月17日)	10,653	260	1.5	98.5	271
19期末 (2021年 4 月19日)	10,760	30	1.3	98.3	264
20期末 (2021年 5 月17日)	10,767	30	0.3	98.4	258
21期末 (2021年 6 月17日)	10,796	210	2.2	99.0	250
22期末 (2021年 7 月19日)	10,755	30	△ 0.1	98.0	192
23期末 (2021年 8 月17日)	10,711	30	△ 0.1	98.4	174
24期末 (2021年 9 月17日)	10,676	160	1.2	99.6	169
25期末 (2021年10月18日)	10,965	30	3.0	98.9	154
26期末 (2021年11月17日)	11,046	30	1.0	98.2	155
27期末 (2021年12月17日)	10,803	140	△ 0.9	99.1	152
28期末 (2022年 1 月17日)	10,811	30	0.4	99.1	152
29期末 (2022年 2 月17日)	10,460	30	△ 3.0	99.3	151
30期末 (2022年 3 月17日)	10,426	100	0.6	99.0	152

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

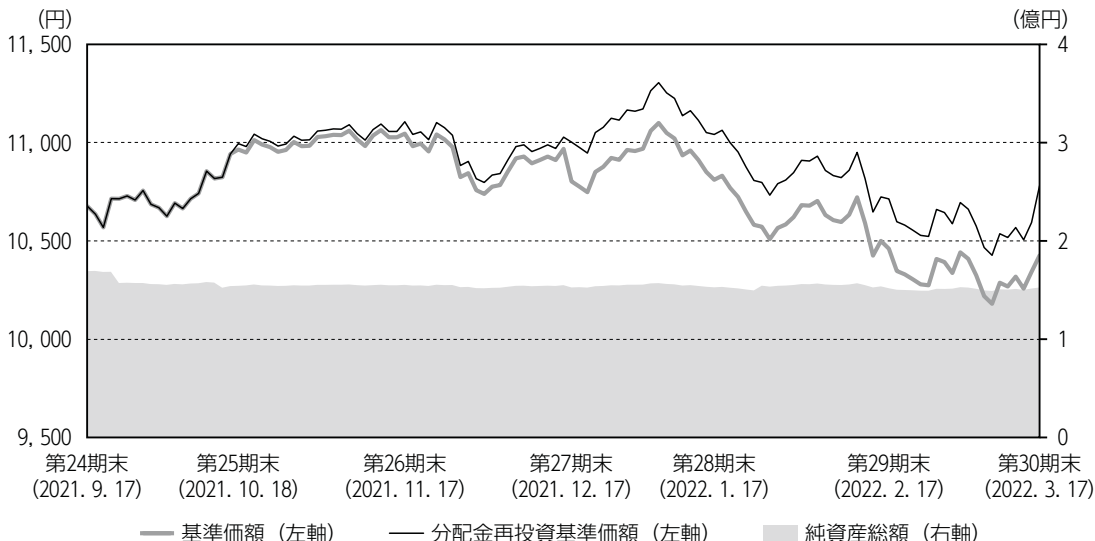
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第25期首：10,676円

第30期末：10,426円（既払分配金360円）

騰落率：1.0%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

米ドル円為替相場の上昇（円安）がプラス要因となったことに加えて、スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて実質的に世界の米ドル建資産に投資を行うとともに、S & P 500指数先物に投資した結果、主に円安米ドル高が進んだことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

NWQグローバル厳選証券（米国株プラス）毎月分配型

	年 月 日	基 準 価 額		公 組 入 比	社 債 比 率
			騰 落 率		
第25期	(期 首) 2021年 9月17日	円 10, 676	% —		% 99. 6
	9 月末	10, 756	0. 7		98. 5
	(期 末) 2021年10月18日	10, 995	3. 0		98. 9
第26期	(期 首) 2021年10月18日	10, 965	—		98. 9
	10月末	10, 984	0. 2		98. 6
	(期 末) 2021年11月17日	11, 076	1. 0		98. 2
第27期	(期 首) 2021年11月17日	11, 046	—		98. 2
	11月末	10, 845	△ 1. 8		96. 3
	(期 末) 2021年12月17日	10, 943	△ 0. 9		99. 1
第28期	(期 首) 2021年12月17日	10, 803	—		99. 1
	12月末	10, 969	1. 5		98. 5
	(期 末) 2022年 1月17日	10, 841	0. 4		99. 1
第29期	(期 首) 2022年 1月17日	10, 811	—		99. 1
	2022年 1 月末	10, 621	△ 1. 8		97. 6
	(期 末) 2022年 2月17日	10, 490	△ 3. 0		99. 3
第30期	(期 首) 2022年 2月17日	10, 460	—		99. 3
	2 月末	10, 408	△ 0. 5		98. 1
	(期 末) 2022年 3月17日	10, 526	0. 6		99. 0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2021. 9. 18 ~ 2022. 3. 17)

■海外金融市況

海外金融市場では、金利上昇が進み、投資適格社債等の投資対象資産が下落しました。

海外株式市場は、当作成期首から2021年9月末にかけて、世界的なインフレ懸念などを背景に上値の重い展開でしたが、10月に入ると、良好な企業決算の発表が相次いだことなどから、上昇に転じました。その後は、C P I（消費者物価指数）の上昇加速を受けて早期利上げ観測が強まったことや、新型コロナウイルスの新変異株への警戒感が広がったことなどから一時的に下落する局面はあったものの、良好な経済指標の発表が相次ぎ、年末にかけて株価は堅調に推移しました。2022年に入ると、F R B（米国連邦準備制度理事会）による金融引き締めへの懸念が高まったことに加え、ロシアのウクライナ侵攻開始の影響を受け、当作成期末にかけて成長株を中心に下落しました。

海外債券市場は、当作成期首より、物資の供給制約長期化を背景にインフレへの懸念が高まったことから金利は上昇基調で始まりましたが、2021年10月以降は、新型コロナウイルスの新変異株への懸念などを背景に、金利は軟調に推移しました。2022年に入ると、F O M C（米国連邦公開市場委員会）後の会見でF R B議長が毎会合での利上げの可能性を否定しなかったことから、金利は上昇しました。2月後半は、ロシアのウクライナ侵攻を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり、金利は一時低下する場面もありましたが、世界のエネルギー調達問題とインフレ動向に注目が集まり、当作成期末にかけて再び金利上昇となりました。

■為替相場

米ドル円為替相場は上昇（円安）しました。

米ドルの対円為替相場は、当作成期首から2021年11月にかけて、利上げ観測の高まりや日米金融政策の方向性の違いを背景に上昇しました。その後、12月には新型コロナウイルスの新変異株への警戒感により米ドルは一時下落する場面もありましたが、米国の利上げ回数の増加観測などを受けて再度上昇に転じました。2022年に入ってから、金融政策の方向性を見極める動きなどからおおむねレンジ内での推移が続きましたが、3月にはF R B（米国連邦準備制度理事会）の利上げ姿勢が鮮明となり、米ドルは上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

世界の米ドル建資産への投資と米国株価指数先物取引の投資効果を楽しむ、パフォーマンス連動債券であるスター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）への投資割合を高位に維持し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

ポートフォリオについて

(2021. 9. 18 ~ 2022. 3. 17)

世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）への投資と米国株価指数先物取引の投資効果を楽しむ、パフォーマンス連動債券であるスター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）への投資割合を高位に維持しました。

同債券は、実質的にケイマン籍の外国投資信託「グローバル・マルチ・ストラテジーヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・フレキシブル・インカム・ファンド（無分配クラス）」（以下、「フレキシブル・インカム・ファンド」といいます。）に投資するとともに、S & P 500指数先物を対象としたスワップ取引を通じて、米国株価指数先物に対する投資効果を楽しみます。

S & P 500指数先物ポジションは、以下のルールに基づいた「逆張り戦略」にて構築されました。

2019年9月3日（当ファンド設定日）以降のS & P 500指数（配当込み）の最高値から前営業日までの下落率を日々計測し、S & P 500指数先物の組入比率が決定されます。

- ・最高値からの下落率が5 %に満たない場合、組入比率は0 %です。
- ・最高値からの下落率が5 %以上になった場合、当該下落率の2 倍程度に相当する組入比率となります。
- ・以降、最高値からの下落率が拡大した場合、日々、当該下落率の2 倍程度に相当する組入比率に調整されます（組入比率の上限は100%です。）。
- ・株価が反転しても過去の最高値に達するまで、先物の組入比率は維持されます。
- ・過去の最高値に達した場合、先物取引は解消され、組入比率は0 %となります。

当作成期首において、S & P 500指数先物の実質組入比率は0 %でした。S & P 500指数（配当込み）の直近高値（2021年9月上旬）からの下落率は、10月上旬に5.12%となったため、S & P 500指数先物の実質目標組入比率は10.2%程度となりました。その後、S & P 500指数（配当込み）は上昇に転じ、10月下旬には最高値を更新したことから、S & P 500指数先物ポジションを解消し、利益を

確定しました。2022年1月下旬には、S & P 500指数（配当込み）の直近高値（2022年1月上旬）からの下落率が5%を超過して逆張り戦略が再び発動し、3月上旬には下落率が12.77%に達したため、目標組入比率は25.5%程度となりました。その後は反発に転じたものの、最高値は更新していないため、同程度の目標組入比率で当作成期末を迎えました。

（参考）「フレキシブル・インカム・ファンド」の組入上位銘柄

銘柄名	資 産 名	比 率
HP ENTERPRISE 6.35 10/15/45	投資適格社債	2.3%
VIACOM INC 6 7/8 04/30/36	投資適格社債	1.8%
GENERAL MOTORS C 6.6 04/01/36	投資適格社債	1.5%
EMERA INC 6 3/4 06/15/76	非投資適格社債	1.5%
GOODYEAR TIRE 5 1/4 07/15/31	非投資適格社債	1.5%
AVANTOR INC 6 1/4 05/15/22	転換社債	1.3%
VISTRA CORP 8 PERP	優先証券	1.2%
TRIPADVISOR INC 7 07/15/25	非投資適格社債	1.2%
BROADCOM INC 8 09/30/22	転換社債	1.2%
ALLY FINANCIAL 4.7 PERP	優先証券	1.2%

（注1）上記データは2022年2月28日現在のものです。

（注2）比率はフレキシブル・インカム・ファンドの純資産に対する比率です。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期	第30期
	2021年 9 月18日 ～2021年10月18日	2021年10月19日 ～2021年11月17日	2021年11月18日 ～2021年12月17日	2021年12月18日 ～2022年 1 月17日	2022年 1 月18日 ～2022年 2 月17日	2022年 2 月18日 ～2022年 3 月17日
当期分配金(税込み) (円)	30	30	140	30	30	100
対基準価額比率 (%)	0.27	0.27	1.28	0.28	0.29	0.95
当期の収益 (円)	30	30	140	30	30	100
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	1,805	1,819	1,822	1,825	1,827	1,838

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期	第30期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 41.95円	✓ 39.76円	✓ 143.12円	✓ 32.85円	✓ 31.63円	✓ 110.26円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	3.89	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	734.03	739.90	746.01	749.99	787.14	797.30
(d) 分配準備積立金	1,059.75	1,065.87	1,073.50	1,072.65	1,038.43	1,030.80
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,835.74	1,849.43	1,962.64	1,855.50	1,857.21	1,938.37
(f) 分配金	30.00	30.00	140.00	30.00	30.00	100.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,805.74	1,819.43	1,822.64	1,825.50	1,827.21	1,838.37

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

今後の運用方針

世界の米ドル建資産への投資と米国株価指数先物取引の投資効果を楽しむ、パフォーマンス連動債券であるスター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）への投資割合を高位に維持し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第 25 期～第 30 期 (2021. 9. 18～2022. 3. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	60円	0. 558%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は 10, 752円です。
(投 信 会 社)	(18)	(0. 163)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(41)	(0. 382)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0. 013)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	3	0. 023	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0. 019)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	63	0. 582	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

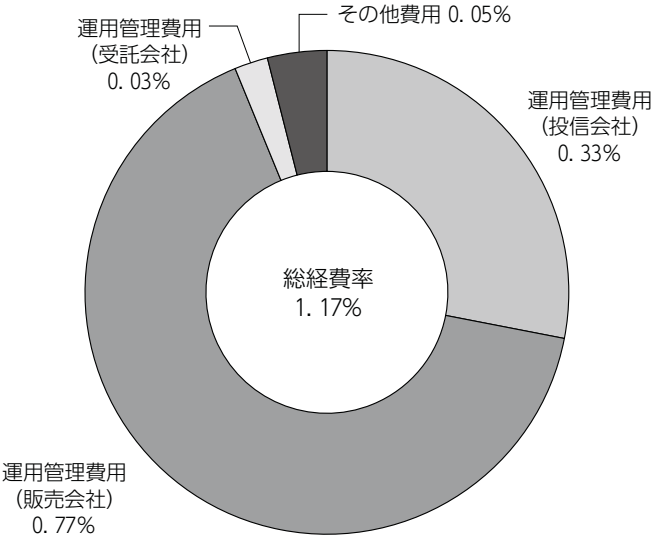
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.17%です。



(注 1) 1 万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注 2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注 3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況
公 社 債

(2021年9月18日から2022年3月17日まで)

決 算 期			第 25 期 ～ 第 30 期	
			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券	千アメリカ・ドル 66	千アメリカ・ドル 190
			(	—)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
(注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2021年9月18日から2022年3月17日まで)

第 25 期 ～ 第 30 期			
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
Star Helios Plc（アイルランド）- floating - 2024/8/23	千円 7,756	Star Helios Plc（アイルランド）- floating - 2024/8/23	千円 21,424

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期		第 30 期 末						
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちＢＢ格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 1,400	千アメリカ・ドル 1,270	千円 151,193	% 99.0	% —	% —	% 99.0	% —

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

第 30 期 末							
区 分	銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
アメリカ	Star Helios Plc	社 債 券	% —	千アメリカ・ドル 1,400	千アメリカ・ドル 1,270	千円 151,193	2024/08/23

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注 2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注 3) クーボンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2022年 3月17日現在

項 目	第 30 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	151,193	98.0
コール・ローン等、その他	3,128	2.0
投資信託財産総額	154,322	100.0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月17日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝118.99円です。
(注 3) 第30期末における外貨建純資産(152,109千円)の投資信託財産総額(154,322千円)に対する比率は、98.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年10月18日)、(2021年11月17日)、(2021年12月17日)、(2022年 1月17日)、(2022年 2月17日)、(2022年 3月17日) 現在

項 目	第25期末	第26期末	第27期末	第28期末	第29期末	第30期末
(A)資産	160,205,686円	155,889,932円	154,837,491円	153,477,268円	153,702,125円	155,150,747円
コール・ローン等	7,457,927	3,166,429	3,353,168	1,895,685	2,791,674	2,946,499
公社債（評価額）	152,631,810	152,593,767	151,341,770	151,426,179	150,741,703	151,193,454
未収入金	—	—	—	—	—	828,716
その他未収収益	115,949	129,736	142,553	155,404	168,748	182,078
(B)負債	5,859,610	567,529	2,124,847	684,777	1,850,894	2,462,899
未払金	—	—	—	—	—	832,822
未払収益分配金	422,290	421,825	1,979,002	423,992	435,506	1,464,430
未払解約金	5,282,807	—	—	108,394	1,262,326	29,098
未払信託報酬	153,402	143,557	142,671	148,148	147,751	130,302
その他未払費用	1,111	2,147	3,174	4,243	5,311	6,247
(C)純資産総額（A－B）	154,346,076	155,322,403	152,712,644	152,792,491	151,851,231	152,687,848
元本	140,763,347	140,608,561	141,357,316	141,330,917	145,168,995	146,443,019
次期繰越損益金	13,582,729	14,713,842	11,355,328	11,461,574	6,682,236	6,244,829
(D)受益権総口数	140,763,347口	140,608,561口	141,357,316口	141,330,917口	145,168,995口	146,443,019口
1万口当り基準価額（C／D）	10,965円	11,046円	10,803円	10,811円	10,460円	10,426円

* 第24期末における元本額は158,564,951円、当作成期間（第25期～第30期）中における追加設定元本額は9,223,597円、同解約元本額は21,345,529円です。
* 第30期末の計算口数当りの純資産額は10,426円です。

■損益の状況

第25期	自2021年 9 月18日	至2021年10月18日	第27期	自2021年11月18日	至2021年12月17日	第29期	自2022年 1 月18日	至2022年 2 月17日
第26期	自2021年10月19日	至2021年11月17日	第28期	自2021年12月18日	至2022年 1 月17日	第30期	自2022年 2 月18日	至2022年 3 月17日
項 目	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期	第30期		
(A) 配当等収益	610, 822円	612, 923円	2, 177, 853円	597, 638円	614, 087円	1, 749, 624円		
受取利息	597, 240	599, 229	2, 165, 093	584, 829	600, 873	1, 736, 302		
その他収益金	13, 623	13, 707	12, 813	12, 812	13, 241	13, 327		
支払利息	△ 41	△ 13	△ 53	△ 3	△ 27	△ 5		
(B) 有価証券売買損益	4, 035, 093	1, 104, 685	△ 3, 478, 287	87, 420	△ 5, 005, 034	△ 638, 798		
売買益	6, 220, 667	1, 110, 964	19, 706	629, 857	1, 604, 695	4, 590, 635		
売買損	△ 2, 185, 574	△ 6, 279	△ 3, 497, 993	△ 542, 437	△ 6, 609, 729	△ 5, 229, 433		
(C) 信託報酬等	△ 154, 513	△ 150, 847	△ 154, 667	△ 152, 813	△ 154, 787	△ 134, 798		
(D) 当期損益金 (A + B + C)	4, 491, 402	1, 566, 761	△ 1, 455, 101	532, 245	△ 4, 545, 734	976, 028		
(E) 前期繰越損益金	10, 057, 320	14, 034, 204	15, 174, 715	11, 695, 096	11, 705, 944	6, 723, 275		
(F) 追加信託差損益金	△ 543, 703	△ 465, 298	△ 385, 284	△ 341, 775	△ 42, 468	9, 956		
(配当等相当額)	(10, 332, 591)	(10, 403, 717)	(10, 545, 523)	(10, 599, 743)	(11, 426, 932)	(11, 676, 005)		
(売買損益相当額)	(△ 10, 876, 294)	(△ 10, 869, 015)	(△ 10, 930, 807)	(△ 10, 941, 518)	(△ 11, 469, 400)	(△ 11, 666, 049)		
(G) 合計 (D + E + F)	14, 005, 019	15, 135, 667	13, 334, 330	11, 885, 566	7, 117, 742	7, 709, 259		
(H) 収益分配金	△ 422, 290	△ 421, 825	△ 1, 979, 002	△ 423, 992	△ 435, 506	△ 1, 464, 430		
次期繰越損益金 (G + H)	13, 582, 729	14, 713, 842	11, 355, 328	11, 461, 574	6, 682, 236	6, 244, 829		
追加信託差損益金	△ 543, 703	△ 465, 298	△ 385, 284	△ 341, 775	△ 42, 468	9, 956		
(配当等相当額)	(10, 332, 591)	(10, 403, 717)	(10, 545, 523)	(10, 599, 743)	(11, 426, 932)	(11, 676, 005)		
(売買損益相当額)	(△ 10, 876, 294)	(△ 10, 869, 015)	(△ 10, 930, 807)	(△ 10, 941, 518)	(△ 11, 469, 400)	(△ 11, 666, 049)		
分配準備積立金	15, 085, 612	15, 179, 140	15, 218, 899	15, 200, 230	15, 098, 587	15, 245, 777		
繰越損益金	△ 959, 180	—	△ 3, 478, 287	△ 3, 396, 881	△ 8, 373, 883	△ 9, 010, 904		

(注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期	第30期
(a) 経費控除後の配当等収益	590, 504円	559, 101円	2, 023, 186円	464, 324円	459, 300円	1, 614, 826円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	54, 743	0	0	0	0
(c) 収益調整金	10, 332, 591	10, 403, 717	10, 545, 523	10, 599, 743	11, 426, 932	11, 676, 005
(d) 分配準備積立金	14, 917, 398	14, 987, 121	15, 174, 715	15, 159, 898	15, 074, 793	15, 095, 381
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	25, 840, 493	26, 004, 682	27, 743, 424	26, 223, 965	26, 961, 025	28, 386, 212
(f) 分配金	422, 290	421, 825	1, 979, 002	423, 992	435, 506	1, 464, 430
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	25, 418, 203	25, 582, 857	25, 764, 422	25, 799, 973	26, 525, 519	26, 921, 782
(h) 受益権総口数	140, 763, 347口	140, 608, 561口	141, 357, 316口	141, 330, 917口	145, 168, 995口	146, 443, 019口

NWQグローバル厳選証券（米国株プラス）毎月分配型

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金（税込み）	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期	第30期
	30円	30円	140円	30円	30円	100円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。